

金沢大学博士研究人材支援・ 研究力強化戦略プロジェクト

HaKaSe⁺

Kanazawa University Strategic Project for Development of Doctoral Students and Research Promotion

「研究」が好き。「研究」を深めたい。

「研究」の先に広がる未来は？

そんな想いを金沢大学は全力で応援します！

博士人材へのトビラを、HaKaSe⁺で開く。

令和7年度
4月期
募集

Individual Projects

1

ナノ精密医学・理工学 卓越大学院プログラム

HaKaSe⁺ for WISE

支援対象
研究科・課程 自然科学M・D、医薬保健学総合M・D/MD、
先進予防医学MD、新学術創成M・D

- ・5年一貫型（博士前期・修士課程2年及び博士後期課程3年）又は4年制博士課程の博士学位プログラム
- ・ナノサイエンスを基盤とし、「技術に強いナノ精密医学プロフェッショナル」「医学に強いナノ精密理工学プロフェッショナル」を育成
- ・学位記に「ナノ精密医学・理工学卓越大学院プログラム修了」を付記

2

「知」の共創と往還で実現する 新価値創造人材育成プロジェクト

HaKaSe⁺ for SPRING

支援対象
研究科・課程 博士後期・博士課程を擁する全研究科

- ・「知」の共創と往還による共修共学環境のなかで、未来への新たな価値を生み出すことのできるイノベティブな博士人材を育成するプロジェクト
- ・自身の研究分野にとられない広い視野、社会課題と向き合う姿勢と行動力を持ち、我が国及び世界の科学技術の進展やイノベーションの創出に貢献する優秀で志高い博士人材を支援

3

先駆的AIクロスオーバー 博士人材育成プロジェクト

HaKaSe⁺ for BOOST

支援対象
研究科・課程 博士後期・博士課程を擁する全研究科

- ・高度なAI知識とスキルに裏打ちされた、先端的なAI理論研究や様々な専門分野におけるAI応用研究を推進し、次世代AIの研究開発を牽引していく博士人材を育成するプロジェクト
- ・AI学術領域への探究心と、創造的なAI研究を進められる資質を有する優秀な博士学生を支援

4

博士研究人材支援・ 研究力強化戦略PJ予約採用

HaKaSe⁺ 予約採用

支援対象
研究科・課程 博士前期・修士課程を擁する全研究科

- ・博士学位取得後の活躍を目指し、博士後期課程への進学を確約する博士前期・修士課程の学生をHaKaSe⁺の予約採用者として採用
- ・博士前期・修士課程の間、入学金・授業料を全額免除し、経済的負担を軽減

MIは博士前期・修士課程、Dは博士後期課程、MDは博士課程（4年制）を指す

Supports

学際性・国際性の涵養

キャリア形成支援

経済的支援
奨励金・研究費支給 etc.

Application

令和6（2024）年

12月24日（火）～

令和7（2025）年

1月14日（火）正午 [必着]

HaKaSe⁺ Website



[Contact] 金沢大学学務部学務課 E-mail: jisedai[at]adm.kanazawa-u.ac.jp

※[at]を@に置き換えてください。

申請対象・支援の概要

⇒ 詳細は必ず選抜実施要項を確認すること

		ナノ精密医学・理工学 卓越大学院プログラム (HaKaSe ⁺ for WISE)	「知」の共創と往還で実現する 新価値創造人材育成 プロジェクト (HaKaSe ⁺ for SPRING)	金沢大学AI Open Science基盤の 知識循環が可能にする 先駆的AIクロスオーバー 博士人材育成プロジェクト (HaKaSe ⁺ for BOOST)	博士研究人材支援・ 研究力強化戦略プロジェクト 予約採用 (HaKaSe ⁺ 予約採用)	
事業実施機関		文部科学省・ 独立行政法人日本学術振興会 (JSPS)	国立研究開発法人 科学技術振興機構 (JST)	国立研究開発法人 科学技術振興機構 (JST)	金沢大学独自	
事業内容		学位プログラム	研究支援・キャリア形成支援	AI分野及びAI分野における新興・融合 領域 (次世代AI分野) の人材育成 及び先端的研究開発の推進	金沢大学大学院博士後期課程 進学確約者への経済的支援	
新規募集最終年度		令和7年 (2025) 年度	令和8 (2026) 年度	令和8 (2026) 年度	—	
定員		12名/年度	160名 (全体計)	2名/年度	10名程度/年度	
支援期間 (原則)		博士前期・修士課程2年及び 博士後期課程3年の5年間 又は博士課程 (4年制) の4年間の 標準修業年限内	博士後期課程 又は博士課程 (4年制) の標準修業年限内	博士後期課程 又は博士課程 (4年制) の標準修業年限内	博士前期・修士課程 の標準修業年限内	
申請対象 課程 令和7年 4月1日 時点	博士前期・修士課程	○ 令和7年度4月期入学者のみ	×	×	○ 在学月数12月以内の者のみ	
	博士後期課程	×	○	○ 令和7年度4月期入学者のみ	×	
	博士課程 (4年制)	○ 令和7年度4月期入学者のみ	○	○ 令和6年度4月期入学者のうち 在学月数12月の者のみ	×	
経済的 支援内容 概略 令和7年度 適用	博士前期・ 修士課程	奨励金/月	50,000円 (原則)			—
		RA給与	上限 約360,000円/年			—
	博士後期・ 博士課程	奨励金/月	180,000円 (原則)	180,000円	250,000円	
		研究費/年	400,000円	400,000円	900,000円	
	RA給与	上限 約240,000円/年 博士課程 (4年制) 1年次のみ	—	—		
	旅費等支援	独自支援有	独自支援有	独自支援有	—	
	入学料免除	全額免除	—	—	全額免除 採用年月の入学者のみ	
	授業料免除	全額免除	半額免除	半額免除	全額免除	
採用者の義務 ※選抜実施要項において 詳細を確認すること		<ul style="list-style-type: none"> ・学業及び研究に専念し、学会発表や論文発表等研究成果を創出し、かつ標準修業年限内に本学大学院博士後期・博士課程を修了すること ・所属する研究科が定める修了に必要な要件に加え、HaKaSe⁺ for WISE所定の必修科目の単位を修得すること ・研究力向上等に関するプログラム及びキャリア形成支援に関するプログラムの年度開催企画数の半数を超える企画に参加し、参加者アンケートやフォローアップに回答すること ・毎年度、学修及び研究の進捗状況並びに成果等を報告すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・学業及び研究に専念し、学会発表や論文発表等研究成果を創出し、かつ標準修業年限内に本学大学院博士後期・博士課程を修了すること ・研究力向上等に関するプログラム及びキャリア形成支援に関するプログラムの年度開催企画数の半数を超える企画に参加し、参加者アンケートやフォローアップに回答すること ・毎年度、学修及び研究の進捗状況並びに成果等を報告すること <p>[外国人留学生] 本学大学院博士後期・博士課程修了後、3年以上、日本の企業、大学、研究所等 (在外の現地法人を含む) 又は外資系企業の日本国内の事業所に就職することを誓約すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学業及び研究に専念し、学会発表や論文発表等研究成果を創出し、かつ標準修業年限内に本学大学院博士後期・博士課程を修了すること ・HaKaSe⁺ for BOOSTが実施する「AI理論教育」「AIレクチャー&実習」「AIキャッチアップセミナー」「AI研究交流」に必ず参加すること ・支援期間中にAI研究の学会発表や論文発表を行うこと ・研究力向上等に関するプログラム及びキャリア形成支援に関するプログラムの年度開催企画数の半数を超える企画に参加し、参加者アンケートやフォローアップに回答すること ・毎年度、学修及び研究の進捗状況並びに成果等を報告すること <p>[外国人留学生] 本学大学院博士後期・博士課程修了後、3年以上、日本の企業、大学、研究所等 (在外の現地法人を含む) 又は外資系企業の日本国内の事業所に就職することを誓約すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・博士学位取得後の活躍を誓約し、本学大学院博士後期課程への進学を確約すること ・本学大学院各研究科博士後期課程の入学者選抜試験に合格の後、HaKaSe⁺の本選抜審査を受験すること ・博士前期課程在籍者については、「博士論文研究基礎力審査(QE)」により課程を修了すること ・学業及び研究に専念し、学会発表や論文発表等研究成果を創出し、かつ標準修業年限内に本学大学院博士後期課程を修了すること ・毎年度、学修及び研究の進捗状況並びに成果等を報告すること <p>[外国人留学生] 本学大学院博士後期課程修了後、3年以上、日本の企業、大学、研究所等 (在外の現地法人を含む) 又は外資系企業の日本国内の事業所に就職することを誓約すること</p>	